GOVERNOR'S MONTHLY COMMUNICATION

月信

2026 10月号 vol.4

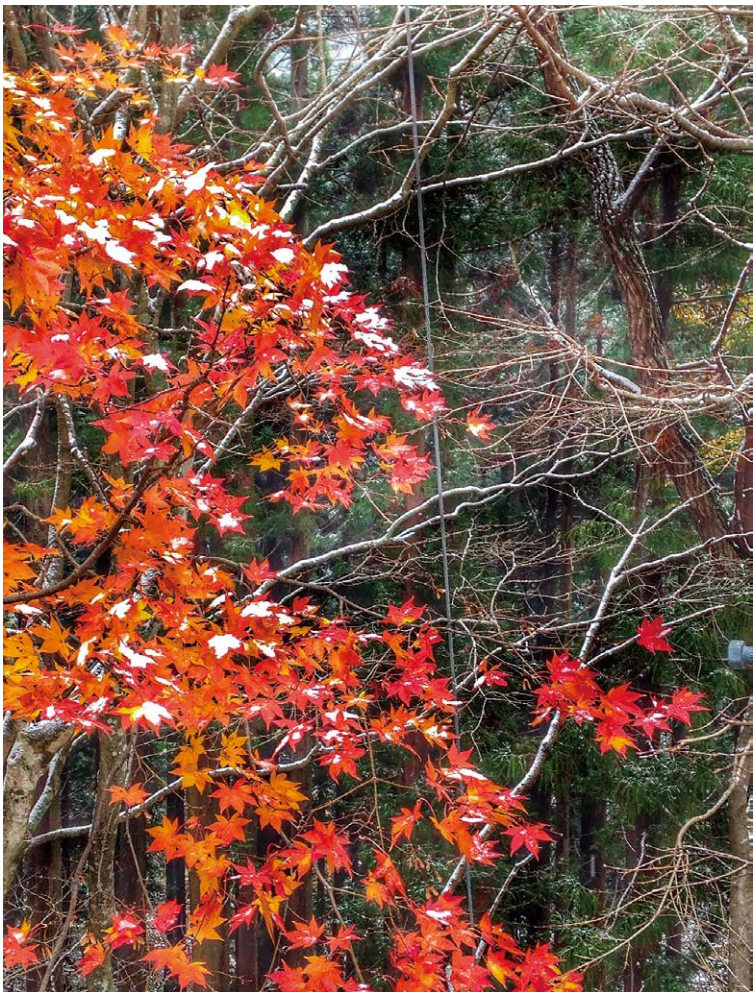
2026-2027 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2600

Rotary 第2600地区

2026-2027 年度　第 2600 地区標語

COMEBACK TO SHINSHU

次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを
新たな発想で、考え行動しよう!







写真左）高山村の山田温泉手前、高井橋たもとの楓の初雪の様子
写真右上）高山村の赤和区あたりの田んぼ　後ろの山は志賀高原～横手山
写真右下）須坂市内の歴史的建造物の蔵からの秋空の模様　（北信第一グループ）

CONTENTS

02 ガバナーメッセージ
03 インターアクト夏合宿開催報告
04 RYLA開催報告
06 第1回受入学生オリエンテーション・帰国報告会＆ホームカントリー紹介 開催報告
07 ガバナー訪問とスケジュール
09 RIバルセロナ国際大会ご案内
10 地区からのお知らせ
ロータリー財団
・米山記念奨学金への寄付
訃報、新入会員のご紹介

2026-2027 年度　RI 会長メッセージ



RI会長／　オラインカ・ハキーム・ババロラ
RI理事／中谷研一（足利東RC）　RI理事／四宮孝郎（大阪西南RC）
ガバナー／橋上信久（飯田南RC）

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2600地区
2026-2027年度　ガバナー
橋 上 信 久
（飯田南RC）

爽秋の候、会員の皆さまにはますますご健勝のことと拝察いたします。ガバナー就任から三か月が過ぎ、各クラブを訪問する中で、地域に根差した奉仕の姿勢と、次代へつなぐ確かな意志を強く感じております。クラブの特色ある取り組みは、地区全体の力となり、ロータリーの理念を地域社会に確かな形として示していると強く感じています。

さて、本年度の大きな節目となる**地区大会を、20年ぶりに飯田市において10月17日(土)から18日(日)にかけて開催**いたします。南信の豊かな文化と歴史を背景に、地区の仲間が一堂に会し、学びと交流を深める貴重な機会となります。大会テーマに込めた「見つめ直そう　ふるさと「信州」※やらまいか！ロータリー」の精神を、クラブ・地区・地域の三者が共に体現する場として、意義ある大会となるよう準備を進めております。

地区大会は、クラブの活動を広く共有し、互いの経験を結び合わせることで、奉仕の質をさらに高める場です。多くの会員の皆さまにご参加いただき、地区の未来を共に描く時間となることを心より願っております。

季節の変わり目ゆえ、どうかご自愛の上、奉仕の心を地域へ、そして世界へと広げる活動を引き続きお願い申し上げます。

※やらまいか＝愛知・静岡県の一部及び南信地域の方言で「やりましょう」「やろうぜ」などという意味



活　動　報　告

2600地区インターアクト夏合宿開催報告

青少年奉仕委員会
インターアクト小委員会　委員長
小池　　晃
（塩尻RC）

2026年８月９日に「2600地区インターアクト夏合宿」を開催いたしました。地球沸騰化を迎え、酷暑が続いているため今回は松本市勤労者福祉センターにて、室内での研修を行いました。

今年度の合宿テーマとして

『COMEBACK　TO　SHINSHU
～信州から世界へ、世界から信州へ
奉仕の心で未来をつなぐ～ 』

という、橋上ガバナーの地区標語より設定しました。ロータリー年度と学校年度のスタートが違うため、この夏合宿では１・２年生を中心に今後の活動の基本となる、コミュニケーション力の育成を目的に、基調講演として財団グローバル奨学生や人気YouTuberの小宮山氏による情報発信の仕方など、普段では話を聞くことができない方を講師に迎え、グループワーク中心とした探究活動と研修を行いました。

生徒の感想として、「大学受験に関するアドバイスとなるような話もたくさん聞けて、自分の知らない価値観なども知れて、とても有意義な時間になりました。」「各校の悩みを知ることが出来て本当に良かったです。今まで私が参加して来た中で各校が悩みを話すというものはなかったためとてもいい機会になりました。」「講義を聞いたり、ほかの人のことをよくしれたりして、とても有意義な時間でした！参加してよかったと心から思えました！」「こういう機会はなかなかないから、グループワークを通して、他校のインターアクト生やロータリーの方と交流できて楽しかったし、貴重な経験になった」との声をもらいました。生徒だけでなく、顧問教師やロータリアンも一緒になる研修会で、それぞれの立場で自己研鑽できたと思います。

運営並びに参加していただいたロータリアン、学校関係者に深く感謝を申し上げて、ご報告とさせていただきます。





グループワーク



グローバル奨学生講話



小宮山氏講演



IA夏合宿集合写真

RYLA 開催報告

RYLA について

国際ロータリー第 2600地区
青少年奉仕委員会　ライラ小委員会　委員長
瀬戸　雅三
（岡谷RC）

本年度の RYLA は、佐久コスモスロータリークラブ様がホストとなり 9 月 12 日「第 37 回 RYLA in 佐久」を佐久グランドホテルにて開催されました。テーマは「大志を抱き、未来を拓こう～答えは君の中にある～」を掲げ、高校一年生から社会人まで 51 名のライラリアンと約 100 名のロータリアンが集い学びました。

RYLA（ライラ）とは、ロータリー青少年指導者養成プログラム (Rotary Youth Leadership Awards) の略称で、14 歳から 30 歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムです。参加者が新しいスキルを学びながら、地域社会と関わり、個人的・職業的に成長できる機会となります。

第 2600 地区では、1988 年～ 1889 年度に松本で開催されたのが始まりです。その後コロナ禍を除き毎年ホストクラブ・地域を変えて継続してきました。参加者が共に学び語りあい、そして新しい自分を発見し、今後の人生のステップアップのきっかけになる一日若しくは二日間と考えています。

「第 37 回 RYLA in 佐久」の熱い思いが第 2600 地区プログラムの蓄積となり更に進化発展して行くことと思います。佐久コスモスロータリークラブの佐藤会長、神津実行委員長はじめクラブ会員の皆様のご尽力にこころから敬意と感謝を申し上げます。

第 37 回 RYLA in 佐久

9/12

RYLA実行委員長
神津　博
（佐久コスモスRC）

第 37 回目の RYLA は佐久グランドホテルにおいて 9 月 12 日に開催されました。ライラリアン 55 名、ロータリアン 57 名など総勢 161 名の参加をいただきました。ライラリアンの募集にあたってはインターアクト、ロータアクト、米山奨学生の他、地元の高校生にも声がけを行い、普段ロータリーとは無縁の方 10 名程度に参加いただけたことは大きな収穫だったと思います。

今回のテーマは札幌農学校の初代教頭であるクラーク博士のお言葉を拝借し、
「大志を抱き、未来を拓こう」～答えは君の中にある～としました。前途有為な若者に何かを感じていただき、





自分自身を見つめるきっかけにしてもらえればと考えたためです。そのために選んだ講師が佐藤正久さんと喜多川泰さんです。

佐藤さんは自衛隊がイラクに派遣された際の隊長を務められ「ヒゲの隊長」としてご存じの方も多いと思います。その時の経験を中心に「現場で学んだリーダーシップ　～決断・責任・信頼～」というテーマでお話しいただきました。イラクにおいて「自立と利他」の精神で活動し住民の信頼を得たお話や、軍事面における AI やロボットの利用が活発になっていることなど、普段の報道では知ることのできないお話をいただきました。

喜多川泰さんは塾の講師をされた経験から、若者に人生観や生き方に影響を与える多くの小説（自己啓発小説）を執筆されているベストセラー作家です。「挑戦する勇気が未来を拓く」をテーマに、「誰かの幸せのために」「下位互換者ではなく上位互換者になろう」「日々漸進する気概を持つ」などをキーワードに“新しい出来事が起こった時に、何を思いどう考えて進んでいくか”を考える若者になってほしいとの熱いメッセージが届けられました。

グループディスカッションではブレインストーミングの手法を用い活発な議論が行われ、有意義な発表も行われました。以下参加者からのアンケートの一部です。

「心に響く感動的な講演だった。自分中での答えをたくさん見ることができた」

「講演をはじめディスカッションでも今後の人生に関わる内容。刺激的で非常に濃い時間を過ごすことができた。是非来年も参加したいです」

「一瞬で一日が終わってしまうくらい内容の濃い内容でした。基調講演やグループディスカッションによって新しく得られたものが多くあった」

多くの参加者と素晴らしい講師に恵まれた RYLA を開催できたことを嬉しく思います。

橋上ガバナーをはじめとして、特別出席者の皆様、各ロータリークラブの皆様のお力添えで無事終了しましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。















活　動　報　告

第１回受入学生オリエンテーション・帰国報告会＆ホームカントリー紹介 開催報告　8/21～23

青少年奉仕委員会　青少年交換小委員会　委員長　荻原　直己（箕輪RC）

8月21日から23日の3日間、「受入学生キャンプ及び帰国報告会＆ホームカントリー紹介」を開催いたしました。帰国報告会＆ホームカントリー紹介では、ロータリー青少年交換プログラムの来日生と帰国生、ならびにロータリークラブ関係者の皆様にご参加いただき、経験の共有とロータリーへの感謝を伝える場となりました。

【１日目：自己紹介と長野県庁表敬訪問】

もんぜんぷら座などでの集合後、まずは自己紹介を行いました。来日学生（IBS）のヒカルドさん（ブラジル）、マリアさん（フランス）、マティルデさん（デンマーク）、帰国学生の松澤倖那さん（フィンランド派遣）、脇田泰雅さん（メキシコ派遣）、足立麻衣さん（フランス派遣）、皆さん緊張した様子でしたが、しっかりと話をすることができました。長野県庁への表敬訪問では、橋上信久ガバナーをはじめ、白鳥敬日瑚パストガバナー、小林磨史直前ガバナー、金井敬司ガバナーエレクトといった地区の重要な役員の皆様にもご出席いただきました。時間に制約があり多くの発言時間を取ることはできませんでしたが、今年1年間長野県にて国際交流を行う決意を伝えることができました。長野県県政150周年記念行事と重なり阿部知事にお会いできなかったのは残念でしたが、大変良い経験となりました。

【２日目：オリエンテーションとエクスカーション】

朝から研修（オリエンテーション）を実施しました。これはIBSにとって来日後初の非常に重要なオリエンテーションです。日本滞在中の4Dルールや注意事項を説明し、生活への不安がないか聞き取りを行い、ルー





ル遵守の大切さと理解を確認しました。その後、美ヶ原高原美術館の散策を楽しみ、夕食は桜清水コテージにて全員でBBQを行いました。夜には、翌日の帰国報告会やホームカントリー紹介に向けたプレゼンの最終確認と準備を行いました。

【３日目：松本城見学と帰国報告会＆紹介】

帰国報告会が午後からのため、午前中は松本城を見学しました。時間の都合でお城の中には入れませんでしたが、日本の歴史に触れる機会となりました。午後からはMウイングにて、ホームカントリー紹介と帰国報告会を開催しました。帰国学生の脇田君、松澤さん、足立さんにとって、ロータリー関係者の皆様へしっかりとした報告をする大切な場であり、皆見事な報告を行っていました。



今回は次年度派遣志願学生や派遣を検討する学生も交じり、参加者総勢45名での盛大な開催となりました。最後になりますが、本事業に対するロータリー関係者の皆様の多大なるご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

ガバナー訪問とスケジュール

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 長野北東	6	7 蓼科	8	9	10
11	12 スポーツの日	13	14	15	16	17 地区大会
18 地区大会	19	20 諏訪大社	21 大町 白馬	22 伊那	23	24
25	26 松本南	27 木曽	28 （オンライン） 信州友愛	29 中野	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 軽井沢	3 文化の日	4 辰野	5	6	7
8	9 佐久コスモス	10	11 南佐久 千曲川	12 天竜川	13	14
15	16	17	18	19 長野北	20	21
22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27	28
29	30					

		クラブ名	ガバナー訪問日		事前訪問日		
東信第一	1	千曲川	11月11日	水	10月28日	水	○
	2	軽井沢	11月2日	月	10月5日	月	
	5	南佐久	11月11日	水	10月27日	火	○
	7	佐久コスモス	11月9日	月	10月26日	月	
	8	蓼科	10月7日	水	9月16日	水	
北信第二	22	長野北東	10月5日	月	9月28日	月	
	23	長野北	11月19日	木	11月12日	木	
	24	中野	10月29日	木	10月15日	木	
中信第一	26	白馬	10月21日	水	10月6日	火	●
	30	大町	10月21日	水	10月7日	水	●
中信第二	31	木曽	10月27日	火	10月6日	火	
	33	松本南	10月26日	月	10月5日	月	
	35	信州友愛	10月28日	水	9月30日	水	
諏訪	43	諏訪大社	10月20日	火	10月6日	火	
上伊那	44	伊那	10月22日	木	10月8日	木	
	48	辰野	11月4日	水	10月21日	水	
下伊那	52	天竜川	11月12日	木	10月22日	木	

合同例会　○：千曲川 RC・南佐久 RC　●：白馬 RC・大町 RC



8.25　飯田東RC



8.27　須坂RC



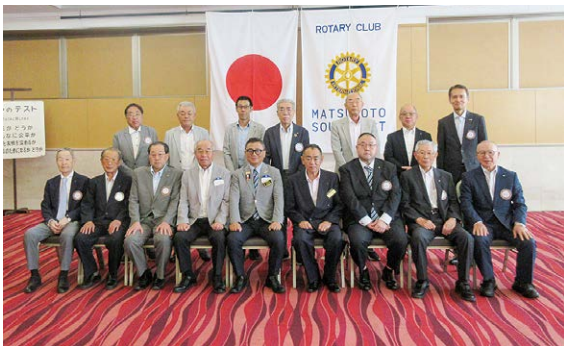
8.27　須坂五岳RC



8.28　箕輪RC



9.1　伊那中央RC



9.2　松本西南RC



9.7　丸子RC



9.7　上田RC



9.8　松本城RC



9.9　長野東RC



9.10　富士見RC



9.14　岡谷エコー RC



9.15　長野RC



9.16　茅野RC



9.17　佐久RC



9.18　戸倉上山田RC

世界大会お知らせ



2027年 6月26日～30日　バルセロナ・スペイン

会場：Fira Barcelona Gran Via

登録料

	2026年9月17日～21日 5日間限定・早期割引	2026年9月22日～2027年3月31日	2027年4月1日～6月30日
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者（31歳以上）	US$595	US$795	US$895
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者（30歳以下）	US$250	US$350	US$400
5～18歳の同伴者	US$20	US$30	US$40
5歳未満の同伴者	無料	無料	無料

RIバルセロナ国際大会 推進チーム

推進チームメンバー

出村 知佳子 | chikakodemura@gmail.com

日本チーム

第1地域　佐渡 正幸
RID2500・釧路北ロータリークラブ

第2地域　中川 雅雄
RID2580・東京浅草ロータリークラブ

第3地域　大橋 秀典
RID2660・東大阪東ロータリークラブ

大会登録・詳細 | https://convention.rotary.org/ja-jp/registration

地区からのお知らせ

ガバナーノミニー・デジグネート推薦について

国際ロータリー第 2600 地区
2026-2027 年度ガバナー　橋上　信久

国際ロータリー第 2600 地区ガバナーは、地区指名委員会に次のとおり 2029 ～ 2030 年度（橋上信久年度の 3 年後）のガバナー指名案を提出するよう、各クラブに対して要請します。

提案は、最終候補者を推薦するクラブの例会で採択された決議という形式で提出され、クラブ幹事によって正式に証明されなければなりません。詳細は 2025 年版手続要覧 36 頁 RI 細則第 12 条（12.030.3.）を参照してください。

締め切り／ 2026 年 10 月 31 日
送 り 先／地区指名委員会　委員長　小林磨史

ロータリー財団・米山記念奨学金への寄付



飯田南RC
久保田（くぼた） 秀文（ひでふみ）
MPHF5回

長野東RC
創立60周年記念
■ロータリー財団へ　3,000ドル
■米山記念奨学会へ　500,000円

長野西RC
創立40周年記念
■ロータリー財団へ　1,250ドル
■米山記念奨学会へ　200,000円

訃報



長野東RC
仁科（にしな） 恵敏（ひろとし）
享年93歳
2026年8月22日ご逝去
食品卸

新入会員のご紹介



長野北RC
木村（きむら） 岳彦（たけひこ）
金融業



長野北RC
豊沢（とよさわ） みゆき
サービス業
（婚礼・レストラン・宴会）



松本RC
一瀬（いちせ） 善孝（よしたか）
中央銀行



松本RC
岩瀬（いわせ） 正忠（まさただ）
生命保険



松本城RC
柳沢（やなぎさわ） 昌司（しょうじ）
電気事業



伊那中央RC
有賀（あるが） 賢治（けんじ）
土地改良



伊那中央RC
小牧（こまき） 学（まなぶ）
行 政



伊那中央RC
平澤（ひらさわ） 照雄（てるお）
林 業



駒ヶ根RC
刈間（かりま） 英文（ひでふみ）
産業廃棄物処理

Rotary 第2600地区

国際ロータリー第 2600 地区事務所
松本市中央 1-23-1 松本商工会館 4F
https://www.rid2600jp.org

飯田南ロータリークラブ
飯田市常盤町 41 飯田商工会館 2 階